

■ 9月定例会の日程

| | |
|-----|------------------------------------------------------|
| 7日 | 本会議 〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、 質疑、一般質問など〕 決算審査特別委員会 |
| 8日 | 本会議〔一般質問〕 |
| 9日 | 本会議〔一般質問〕 |
| 12日 | 総務委員会 |
| 13日 | 経済委員会 |
| 14日 | 文教委員会 |
| 16日 | 決算審査特別委員会 |
| 20日 | 決算審査特別委員会 議会運営委員会理事会 議会運営委員会 |
| 21日 | 決算審査特別委員会 |
| 22日 | 決算審査特別委員会 |
| 28日 | 本会議 〔委員長報告、議案・意見書案説明、 質疑、討論、採決など〕 |

■ 令和3年度決算

| | | 歳入 | 歳出 |
|-----------------|-----|---------------|---------------|
| 一般会計 | | 381億2,908万円 | 356億9,035万円 |
| 特別会計 | | 139億7,516万円 | 125億3,577万円 |
| 企業会計 | | | |
| 水道事業 | 収益的 | 19億4,828万円 | 17億3,518万円 |
| | 資本的 | 4億7,767万円 | 10億8,236万円 |
| 下水道事業 | 収益的 | 28億8,936万円 | 25億6,486万円 |
| | 資本的 | 12億136万円 | 20億8,280万円 |
| 病院事業 | 収益的 | 103億8,652万円 | 90億5,208万円 |
| | 資本的 | 15億1,742万円 | 19億5,298万円 |
| モーターボート 競走事業 | 収益的 | 1,593億8,657万円 | 1,466億8,084万円 |
| | 資本的 | 0円 | 26億8,101万円 |

令和3年度一般会計決算など12会計決算は、17人の委員からなる決算審査特別委員会（委員長尾崎広道、副委員長大須賀林）を9月7日に設置し、16日及び20日から22日までの4日間にわたり審査しました。決算審査特別委員会での主な質疑は、次のとおりです。

決算審査
特別委員会から

■ 特別会計決算(各会計別内訳)

| 会計名 | 歳入 | 歳出 |
|-----------|------------|------------|
| 国民健康保険事業 | 71億9,435万円 | 70億7,026万円 |
| 後期高齢者医療事業 | 22億8,624万円 | 22億5,185万円 |
| 土地区画整理事業 | 25億5,702万円 | 18億5,996万円 |
| 企業用地造成事業 | 2億4,909万円 | 2億4,909万円 |
| 公共用地対策事業 | 16億306万円 | 10億7,986万円 |
| 三谷町財産区 | 7,073万円 | 1,358万円 |
| 西浦町財産区 | 1,467万円 | 1,116万円 |

※決算認定…議会が一会計年度の歳入歳出予算の執行実績である決算について、内容を審査した上で確認し、認定することであり、議決事項の1つです。

◎ 一般会計
歳出前年度比85・6%
一般会計の歳出は、前年比85・6%で、歳入は同86・4%でした。一般会計の歳入から歳出を引いた額は、24億3873万円ですが、この中には翌年度に繰り越すべき財源の3億4091万円が含まれています。これを除いた実質収支額は20億9782万円の黒字です。

問 本事業の課題は、本事業の周知、交通安全に対する啓発にあると考えるが、市の考えは。
答 小中学生以外にはヘルメットの着用意識が浸透していないと感じている。身近な交通手段であり、有用な自転車の利用に当たり、安全に安心して道路を通行できるようにするために、また、万が一の場合、交通事故の被害を軽減するためにも、ヘルメットの着用を社会全体で取り組めるように啓発していきたくと考えている。

■ 歳出
● 総務費

自転車乗車用ヘルメット
購入費補助金

問 本事業の対象は小中学生及び高校生と65歳以上の人だが、補助を受けた人の年齢構成はどうだったか。
答 小中学生の年齢層となる7歳から15歳の年齢になる人が123名、高校生の年齢層となる16歳から18歳になる人が9名、65歳以上の年齢になる人が103名となっている。